

令和6年度福島県魅力あふれる保育環境づくり支援事業ワークショップ
開催要項

生きる力を育む「遊び」のワークショップ
—子どもの主体的な遊びを支える保育環境について考える—

1 目的

令和2年度～4年度にかけて環境改善を実施した保育施設の取組を福島県内に展開し、教育・保育の質を向上させていくため、「遊び」をテーマにしたワークショップを開催する。

各施設が特に力を入れた環境改善の事例（砂場、ビオトープ等）について、公開保育（実際に現地を見学して子どもの遊びを参観）を行い、参加者が気付いた点や自園でも取り組める点についてグループディスカッションにより共有し、保育の質の向上に活用していただく。

2 主催

福島県

3 対象

- (1) 保育所、認定こども園、地域型保育事業、幼稚園、認可外保育施設職員
- (2) 市町村保育行政担当者

※ 公立、私立は問いません。

4 ワークショップ開催園（全10施設）

- ・ 幼保連携型認定こども園 スプーンこども園（福島市）
- ・ 認可保育所 ひかりの子保育園（福島市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 とうみょう子ども園（会津若松市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 北会津こどもの村幼保園（会津若松市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 どんぐり山こども園（会津若松市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 久之浜こども園（いわき市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 さとがおかキンダーガーデン（いわき市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 あそびの森こども園（いわき市）
- ・ 幼保連携型認定こども園 こどもの杜岡ノ内幼稚園（岩瀬郡鏡石町）
- ・ 幼保連携型認定こども園 大熊町立認定こども園 学び舎 ゆめの森（双葉郡大熊町）

5 ワークショップ概要

午前の部 9:30～12:00 (150分)

午後の部 13:30～16:00 (150分)

(1) 日程

- 11月11日(月) 13:30～16:00 とうみょう子ども園
11月12日(火) 9:30～12:00 北会津こどもの村幼保園
11月12日(火) 13:30～16:00 どんぐり山こども園
11月13日(水) 9:30～12:00 久之浜こども園
11月18日(月) 9:30～12:00 あそびの森こども園
11月19日(火) 9:30～12:00 さとがおかキンダーガーデン
11月20日(水) 9:30～12:00 スプーンこども園
11月20日(水) 13:30～16:00 ひかりの子保育園
11月26日(火) 11:00～16:00 大熊町立認定こども園 学び舎 ゆめの森
(※11:00～12:00 見学、13:30～16:00 ワークショップ)
11月27日(水) 9:30～12:00 こどもの杜岡ノ内幼稚園

(2) 定員 各回 20名

(3) 講師等

- ・美作大学 生活科学部 児童学科 准教授 地域生活科学研究所副所長
荻田 弘美氏(講師)
- ・敬愛短期大学 現代子ども学科 教授
清水 一巳氏(講師)
- ・東京学芸大学 名誉教授
小澤 紀美子氏(講師)
- ・帝京大学 冲永総合研究所 准教授 プラクティカルラボ室長
谷本 都栄氏(ファシリテーター)
- ・公益社団法人こども環境学会 事務局 専務理事・事務局長
玉田 雅巳氏(事務局)
- ・公益社団法人こども環境学会 事務局
當本 ふさ子氏(事務局)

※講師の追加・変更の可能性がります。

6 プログラム内容(タイムテーブル)

- (1) 9:30～9:45/13:30～13:45 (15分) 園庭見学、園庭マップ配布
実施園の園長より環境改善の内容と改善による効果について説明いただき、改善部分を中心に園庭を案内いただきます。
- (2) 9:45～10:30/13:45～14:30 (45分) 子どもたちの遊びの参観、園庭

マップの記入

園児の遊ぶ様子を観察いただき、気づいたこと（遊び方、素材と空間の使い方、子ども同士や保育者との関係性など）を園庭マップにご記入いただきます。

(3) 10：40～11：40／14：40～15：40（60分）グループディスカッション

職種や担当年齢児・経験年数等を踏まえ、事前に4名×5グループ分けを行います。実施園の担当保育士・保育教諭等もグループに加わってもらい、今日の遊びに至った子どもの姿や担任としてのねらいを伝えてもらった上で、メンバー同士で幼児理解を深めていただきます。

さらに、以下の3つの視点を中心に参加者でコメントを出し合い、自由に意見交換をしていただきます。

① 遊びにおける経験の読み取り

遊びを通して、何を感じたり、何に気付いたり、何が分かったり、できるようになったのか。そこからさらに、どう考えたり、試したり、工夫したり、表現しているのか。

② 遊びにより育まれる資質

遊びを通して、どのような心情、意欲、態度が生まれ、学びに向かう力、人間性を豊かにすることにつながるのか。

③ ①②をふまえて、どのような環境構成や保育者の援助が必要になるのか。

(4) 11：40～12：00／15：40～16：00（20分）各グループ発表、講師によるコメント

各グループで出されたコメントや意見、ワークショップの感想等について代表者に発表していただきます。3分×5グループ（15分）、講師からコメントおよび総括（5分）をして終了となります。

7 その他

- (1) 筆記用具及び「ふくしますくすくスケール（令和6年3月）」を印刷の上、御持参ください。「ふくしますくすくスケール（令和6年3月）」は事前にお読みいただきますと理解が深まります。
- (2) ワークショップの開催後、アンケートを実施いたします。
- (3) 園庭の環境改善の説明、遊びの参観の様子（一部）、ディスカッションのまとめとなるグループ発表について、録画（映像による記録保存）を検討しております。